

例会報告



- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 遠藤 隆浩
- 幹事 垣内 秀文
- 会報委員長 長瀬 達三

第2596例会 令和元年10月18日
青少年奉仕委員会担当例会

<会長の時間>

17日の日に毎年恒例になりつつある出前講座に東山中学校に行ってきました。東山中は私が中学2年の時に開校した学校で当時と比べるとやはり生徒さんの数が減っているんだなということであらためて実感しました。しかしこの年だと女の子のほうがしっかりしているのは当時とかわりません。10人くらいを対象とした講座を2回やりました。今回は自分の仕事がどのようにして郷土に貢献しているのかをテーマにしてくださいとのことでした。私は税理士ですので税金の話をしましたが生徒さんたちの反応はイマイチだったような気がします(笑)。同じ皆で下屋さんと井口さんがやっていてその教室から生徒さんの大きな笑い声が聞こえてきて一層やりきれない思いでした。人前で話すのは難しいですね。とくに子供のまえでは。講師をやっていたいただいた皆さん本当にありがとうございました。



<幹事報告>

◎米山記念奨学会長より

- ・第1回米山功労者 表彰
挟土 貞吉 さん

◎ガバナー会議長より

- ・第7回日台ロータリー親善会議のご案内
日時 2020年3月6日(金) 開会14:00
場所 ホテルニューオータニ福岡
登録料 22,000円 登録締切 11月29日必着

◎地区会員増強部門委員長より

- ・地区増強状況報告 (9月末現在)

<例会変更>

- 高山 … 11月7日(木)は、紅葉同伴例会のため
18:30~ ホテルアソシア高山リゾートに変更
12月26日(木)は、忘年例会のため
18:30~ 角正 に 変更
- 高山中央 … 11月4日(月)は、文化の日振替休日のため、休会
11月18日(月)は、定款により 休会

<受贈誌>

高山RC (第42回インターアクト年次大会報告書)、財団法人
米山梅吉記念館(ハイライトよねやまVo235)、

<出席報告>

	出席者数	会員数	出席率
本日	32名	41名	78.05%

<本日のプログラム> 青少年奉仕委員会 出前講座報告

委員長 住田 泰典

昨日は青少年奉仕委員会のメイン行事である「出前講座」を行いました。講師でご参加くださいました12名の

皆さんありがとうございました。会場は東山中学で対象学年は1年生でした。112名の中学生を約10名のグループにわけて行いました。我々メンバーの講師は40分1コマで、同じ内容の講座を、違うグループの生徒に向けて2回行う形で実施しました。

今年度は共通テーマがあり「私の仕事が高山に貢献できる喜び」と題して行っていただきました。詳しくはこの後、高井さん、井口さん、内田さんから報告があると思いますが、メンバーそれぞれが、中学生に少しでも興味を持たせるよう工夫してお話ししていただきました。

それでは3名のみなさん、報告をお願いします。



高井 道子

昨日、東山中学校の出前講座に参加し、私と統括マネージャーの息子とでお話しさせていただきありがとうございました。

中学1年生なのに、話を聴きながらほとんどの生徒さんがメモをきちんと取っていたことに感心しました。

テーマは「私の仕事が高山に貢献できる喜び」でしたが、介護の仕事で喜びを感じていることが高山に貢献していることそのものだと思うので、介護の仕事について話をさせていただきました。

介護の仕事のイメージを生徒さんに投げかけると、皆さん一様に「世話をすること」と答えました。ロータリーの皆さんもそう思ってみえますか?実は違います。介護とは「その人らしい生き方を支える仕事」なのです。もちろん日常の動作のやりにくいことできない事も支援しますが、その人の人生と丸ごと付き合っていくことなのです。お一人お一人個性があり、食べ物から居場所、衣服の着方の好み、言ってほしくない嫌な言葉など同じ方は二人といません。「その人らしさとは何か?」「その人を知るには?」などの話をして、介護を取り巻く仕事の職種の多様なこと、介護がいつも考えて行動しなければならぬ知的な仕事だと伝えました。

2回目の終わりに、生徒さんの引率の先生が私に近寄ってきて、「私はSの孫です。その節はお世話になりました。今日のその人らしい生き方を支えようとしているという話を聞いて納得しました。確かにそういう思いで介護して下さっていたのだなと思いました。ありがとうございました。」と仰ってくださいました。この先生は、朝日町の認知症の方のためのグループホームで4年前に看取りをさせていただいた方のお孫さんでした。生前その方が朝日町で何でも屋をしていたので、地域の方たちと仲良く付き合っ



例会報告

ました。亡くなる直前まで、毎年敬老会にスタッフと一緒に参加して、会場に行くと「Sさん、まめでおったか？」とか「どんなにして暮らしておるの？」とか皆さんが聞きに来てくれて、とても人気者でした。また広告紙で作るゴミ箱は毎日日課にしていたのでたくさんあって、亡くなった後もしばらく使わせてもらいました。ちょっと脱線しますが、この方は、弟さんが遊びに来てくれると、おやつを自分は食べないでポケットに入れて「弟にやってくれ」とあとでスタッフに渡したりして、認知症になってもお姉さんという立場は忘れず残っていることに気づかせてくれました。また、大きなお人形さんが好きで「弟さんが買ってくれたものです」と渡し「このお人形かわいいですね」とスタッフが言うと、「弟が買ってくれたんや」といつも答えられて、渡してから2年ぐらいは覚えてくれたので、認知症でも、とても嬉しかったことと心に残ったことは覚えていられることもあるんだ、と彼女から教えられたことが沢山ありました。今も、介護させていただいている方からいろいろなことを教えられています。

生徒さんたちの未知の世界の話を熱心にメモを取る姿と、お母さんが介護の仕事をしていて自分も考えている、と体育館に行く廊下で話し続けてくれた生徒さんの姿と相まって「ああ伝わったなあ」と思いました。ありがとうございました。



へ。途中講義に入れるべきキーワードを連絡しつつ、翌日午後に帰社してみると「できてますっ！」ホッと一安心も念のため確認すると・・・「小職でも読めない漢字を使用したこれは商品教育ですか？」的な内容に愕然と圧倒的落胆を味わいました。結局自分で資料を作成し、挿絵の挿入をお願いする始末。当日朝時間ギリギリまで微調整して会場へ。

行ってみれば見たことある先生に恐れていた知人の子供たち・・・そして隣の小屋さんの受持ちクラスから聞こえてくる楽しそうな笑い声。やっぱり掴める方は違うよなあ、羨ましいと思いつつながらなんとか2コマ講義をやらせて頂きました。子供たちの各家庭に1台はある自家用車に一度は見たことがあるであろう「はたらく乗り物・はたらくクルマ」。クルマを通じて地域に貢献する仕事をする喜びを伝えられたかは微妙ですが今回小職が一番伝えたかったことは「なぜ？と考えること」。将来どんな職に就くにしても「なぜ？」と相手の気持ちになって理由を考えることは大切なことだと理解して頂けて貰えたら嬉しいです。

途中息抜きに話したヒトの分け方「DCM」
D=DOG=従順=褒めて伸ばすも1からコツコツ教える必要有
C=CAT=気分屋=躾が大事。ある程度は目を離して任せても大丈夫
M=MONKEY=理屈ポイ=知能が高いだけに理由等納得させないと要注意

話した小職が一番理解してなかったかも、と反省する今日この頃です。ありがとうございました。



井口 大輔

この度高山西ロータリークラブに入会させて頂いたことから、地域の青少年育成活動の1つである出前講座に参加させて頂きました。

開催案内当初、今後の地域維持発展を考えた時大変重要な行事であると思いましたが、内容はもとより運営

方法すら理解していないため見学にてお願いしていましたが人数等の兼ね合いもあり急遽講師として参加となりました。

講師を承諾してしまったからには折角の機会です。今回の共通テーマである「私の仕事が郷土高山に貢献できる喜び」をどう子供達に伝えるか、自動車業界を通じての地域社会貢献とは何か、自動車業界に如何に興味を持ってもらうか・・・諸先輩方の経験談や弊社社員の子息達の感想から「実践体験型講座が最もウケが良い」ということが解りました。実践体験型・・・弊社の場合安直に考えれば「グラウンドにて自動車や建設機械を運転操作する」になりますが、無資格者運転となるため万一の事故コンプライアンス問題と天候に左右される屋外開催となるため已む無く断念。代りにPC使用して自社の事業内容を始め「ヒトの生活になくしてはならないクルマを通じた社会貢献」を講話することにしました。

先述の過去の受講生から聞いた「一方的な講話はつまらない」という感想から、講話形式は難しい言葉・表現は避けて如何に①解りやすく②面白くするか・・・「PPによる画像+問答形式」としました。

小職は見た目と違い割りとはアナログ人間なため、受講生に近い年頃子息を持つ社員に講義に趣旨と傾向、及び小職の志向を説明し、資料作成を依頼。信じて任せておりましたが講義2日前の月15日朝、進捗を確認すると「何もできていません」・・・焦りまくる小職。とはいえ生憎の超絶多忙で再度趣旨・傾向と志向を伝えすぐ出張



内田 幸洋

10時10分からの1時間目が、9時50分から早まり、講義時間が40分から60分に長くなりました。その時間に、当社の名称「セイル」にした理由から話をしました。今日の中学1年生の生徒の皆さんと同じ年の私の孫の名前そのまま会社の名前にした事に、全員が関心をしました。

そのあとは「保険とは」「保険の大切さ」「生命保険の歴史」「生命保険会社数」「各社保有件数ベスト10」など、クイズを取り入れながら勉強しました。また実際に生命保険の申込み書に記入してもらいました。

あっというまに時間がきてしまい、生徒に終了時間を教えてもらうほどでした。最後に全員から挨拶があり、帰り際「あーおもしろかった」と言ってくれたことに安堵しました。



例会報告

<ニコニコボックス>

●遠藤 隆浩さん、垣内 秀文さん

本日ご案内申し上げました通り臨時総会を開催いたします明日の高山西クラブの為、皆様審議の程よろしく申し上げます。

昨日、東山中学校で行われた出前講座に参加された住田委員長をはじめ12名の講師をして頂いた皆様、大変お疲れさまでした。中学一年生といえば半年前までランドセルを背負っていましたそんな生徒を前に教鞭を執るには少し戸惑いもありましたが、生徒達の目はキラキラと輝いていました。未来の高山、いや日本を支えてくれるものと信じて疑いません、私たちにも素晴らしい体験をさせて頂いた東山中学校の校長先生をはじめ教職員の皆様、生徒の皆様感謝申し上げます。又本日ご報告を高井さん、井口さん、トリを内田さんで締めくくって頂きます。どうぞ宜しくお願い致します。

●住田 泰典さん

昨日の出前講座にご参加いただいた皆さんありがとうございます。中学生の心に響く素晴らしい半日だったと思います。本当にありがとうございました

●狭土貞吉さん

①4日のクラブ例会、我が品格の無い話をテープで聞き直し恥ずかしい思いをしています。相変わらずボケ頭、改めて確認しましたので脳トレ頑張ります。今一度会報記事で私の「おかげさまの心」を知って頂ければ幸いです。

②昨日は東山中の生徒さんに実社会の厳しさと職人魂を語り、皆さんから質問攻めにあい、良き脳トレをしてきました。

●高井 道子さん

今月は、私たち夫婦ともお誕生日を迎えました。先日私は万歩計をいただき、本日夫はお花を頂きました。贈り物、反対の様な気もしますが(笑)ありがとうございました。生まれてきてよかったという気持ちを持てる日が多くなるよう、これからは無理をせずに頑張りたいと思います。

●鴻野 幸泰さん

本日弁当をご利用いただき誠にありがとうございます

●古橋 直彦さん

クラブ例会日と結婚記念日が重なったのでニコニコへ。

●米澤 久二さん、下屋 勝比古さん

あさってはラグビー日本VS南アフリカ戦です。平尾誠二の命日に皆でスクラムを後押ししましょう。

●田中 正躬さん

台風19号は東日本で大暴れしましたが、幸い我が家では無事に過ごせました。被災された方々にお見舞い致します。土曜日は泊りがけで岐阜に行っていました。雨風を心配しましたが、助かったなという感じです。今日は早退します。

●平 義孝さん、堺 和信さん、井上 正さん、山下 直哉さん、田邊 淳さん、黒木 正人さん

今日は木造住宅の日です。10月は住宅の『住』を読み替えた『十』から、18日は漢字の『木』を分解すると『十』と『八』になることから10月18日を木造住宅の日としました。日本の住まいこは、やっぱり木造住宅がいいですね!!

